

2025年
4月号
No.223

こまき社協だより

この社協だよりは、共同募金配分金によって作成しています。

特集

医療的ケア児のことをご存じですか？



〒485-0041 愛知県小牧市小牧五丁目407番地
TEL (0568) 77-0123 FAX (0568) 75-2666
メール: shakyo@k-net.or.jp

ホームページ：<http://www.k-net.or.jp/~shakyo/>
 ブログ：<http://komakishishakyo.blog.fc2.com/>

小牧市社協

檢 索



目の不自由な方のために声のボランティア「かっこう」が声の社協だよりを、点訳グループ「たんぼぽ」が点字の社協だよりを送付しております。
【お問い合わせ】小牧市社協ボランティアセンター TEL 77-0636(直)



… このマークは共同募金配分金や社協会費を活用している事業です。

特集

医療的ケア児のことを ご存じですか？

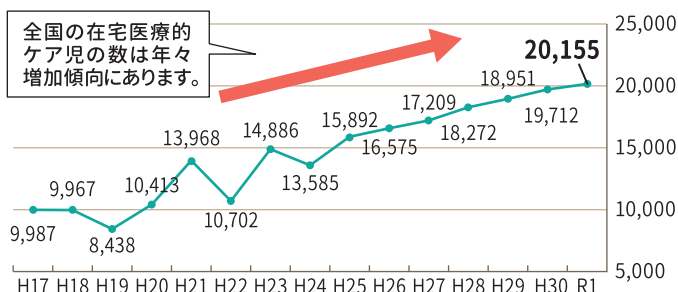


この特集を通して、医療的ケア児について、多くの方に知っていただき、また、保護者・きょうだいの方には、みんなで子育てを応援している現状をお届けできればと思います。

医療的ケア児とは…

NICU（新生児特定集中治療室）等に長期入院した後、引き続き人工呼吸器や胃ろう等を使用しながら、医療的ケア（たんの吸引や経管栄養等）が日常的に必要な児童のことをいいます。医学や医療機器の進歩を背景に増加しており、在宅で生活できるようになった全国の医療的ケア児は、20年程前に比べて約2倍の2万人〈推計〉となっています。

【医療的ケア児の実態】在宅の医療的ケア児の推計値（0～19歳）



出典：「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」について
（厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課障害児・発達障害者支援室作成
<https://www.mhlw.go.jp/content/12601000/000794739.pdf>）

医療的ケア児等コーディネーターとは…

小牧市保健センターと小牧市社会福祉協議会に「医療的ケア児等コーディネーター（以下、コーディネーター）」が在籍しています。医療的ケア児の退院時期が近づくと、コーディネーターに病院から連絡が入ります。コーディネーターは、退院時カンファレンスで顔の見える関係作りをしながら、ご本人やご家族がスムーズに安心して自宅での生活が送れるよう、調整を行います。

医療的ケア児とそのご家族を支えるために…

小牧市障害者自立支援協議会（※1）の中に、こども連絡会（※2）が配置され、そこに「医療的ケア児等ネットワーク部会」が設置されています。コーディネーターをはじめ、小牧市障がい福祉課等市の関係部署（※3）、小牧特別支援学校、小牧市ふれあいの家親子通園施設あさひ学園、医療的ケア児が利用している訪問看護事業所や児童発達支援及び放課後等デイサービス、ポプラの会（障がいのあるお子さんの保護者の方の集まり）、あいち医療的ケア児支援センター等が集まり、医療的ケア児の状況や課題の確認、その解決策等について、定期的に話し合いをしています。



- （※1）障がいの種類や年齢を問わず、その方々の生活に関わることを話し合う場です。医療、福祉、保健、子育て、教育等の多職種が連携して、地域の課題等を共有し、解決に向けて地域のサービス基盤の整備を着実に進めていく中核的な役割を担う協議の場です。関係者のネットワーク作りもしています。
- （※2）小牧市こども政策課、児童発達支援センター等も加わり、支援の必要な子どもの現状把握や課題、解決策について話し合う場です。
- （※3）幼児教育・保育課、学校教育課、保健センター、子育て世代包括支援センター

医療的ケア児の家族のつどい



令和6年12月6日、2回目となる集いの場を開催しました。

市内の重症心身障がい児通所事業所の紹介に始まり、支援者も交え、日頃の想いや望むこと等について、ご家族にお話しいただきました。



お母さま同士が顔見知りとなり、閉会後もお互いに話しかけられているご様子に、繋がりや輪が広がってきていると感じます。今後も、情報交換や交流ができる場をご案内していきます。医療的ケアが必要なお子さんの子育てをされている保護者の皆様、同じ地域で暮らす他のご家族と、気軽に繋がって一緒にお話ししてみませんか。

小牧市では、医療的ケア児の健やかな成長を支援するとともに、そのご家族の子育てに対する不安や情報不足等による心配事、介護による離職防止等に向けて、「安心して子どもを生み、育てることができる社会の実現」を目指しています。



医療的ケアを実施している事業所交流会

令和6年12月11日、ふれあいセンターで、医療的ケアが必要な方に関わっている事業所の方同士の交流会が開かれました。



主にその事業所の管理者や看護師が集まり、互いの状況や看護業務の内容、今後の課題について共有することができました。どの事業所も看護師不足は深刻であり、医師がそばにいない中で看護業務を行うことへの心理的負担、看護師を複数配置できないが故の孤独感や重責感等、看護師の皆さんの本音に触れられた時間となりました。

事後アンケートでは、“自分だけではなく、みんなも同じ思いをしているということがわかった。明日も、また頑張ろうって力が湧いてきた。”“定期的にこのような会を開催して欲しい。”という内容が多く寄せられました。

今回、てんかんへの対応方法について悩まれている事業所からの声がたくさん聞かれました。次回の集まりでは「てんかんについて」学ぶ場を計画しています。



■お問い合わせ

ふれあい総合相談支援センター 医療的ケア児等コーディネーター ☎0568-65-7050

住み慣れた地域で 安心して暮らせるまちづくりを！

小牧市地域包括ケア推進計画（令和6年度から令和11年度）の基本理念である「みんなが主役 支え合いの輪でつながるまち こまき」に基づき、少子高齢化、核家族化の進行に伴う希薄化した地域の中で、助け合いと支え合える活動を地域の方々と共に一体的に推進することで、地域の福祉力を高め、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりに向けて取り組みます。

本年度は、継続事業の円滑な遂行はもとより、①地域福祉活動の推進②災害対応力の強化③職場環境の改善・整備④法人経営基盤の見直しと安定した組織運営⑤新たな事業の推進及び発掘といった5つの事業を重点的に取り組んでいきます。

①小牧市地域包括ケア推進計画(地域福祉活動計画)

- ふれあい・いきいきサロンの立ち上げ・支援
- こども食堂・地域食堂の立ち上げ・開催支援
- 買物移送・移動販売車支援
- 災害時避難行動要支援者台帳を活用した安否確認訓練
- 地域の担い手養成講座の企画・開催
- 地域福祉推進パートナーシップ事業者認定登録事業の推進

②思いやりと支え合いの仕組みづくり

- 三世代交流会助成事業
- 社協だよりやホームページによる福祉情報の提供
- ふくしの出前講座の実施
- 高齢者・障がい者等の社会参加促進

③ボランティア活動の振興

- 各種ボランティア養成講座の開講
- 災害時におけるボランティア活動の支援体制整備
- ボランティアグループへの活動助成
- 地区ボランティア連絡会の組織強化・育成

④福祉相談・介護予防・地域支え合い事業

- 地域包括支援センター事業
- 認知症見守りネットワーク構築事業
- 障害者基幹相談支援センター事業
- 障害者自立支援協議会の運営
- 日常生活自立支援事業

⑤介護保険事業・障害者総合支援法等サービス事業

- 居宅介護支援事業
- ホームヘルプ事業
- デイサービス事業
- 親子通園施設管理運営事業
- 在宅ねたきり高齢者等紙おむつ給付事業
- リフト付自動車や車いす・電動ベッド等福祉機器の貸出

⑥法人の健全運営と組織の充実整備

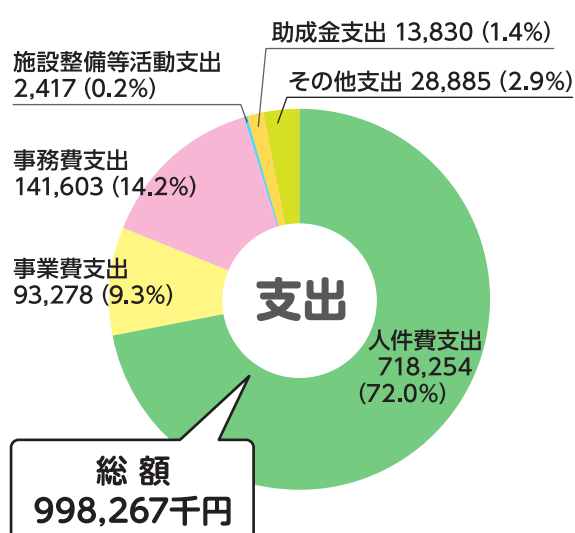
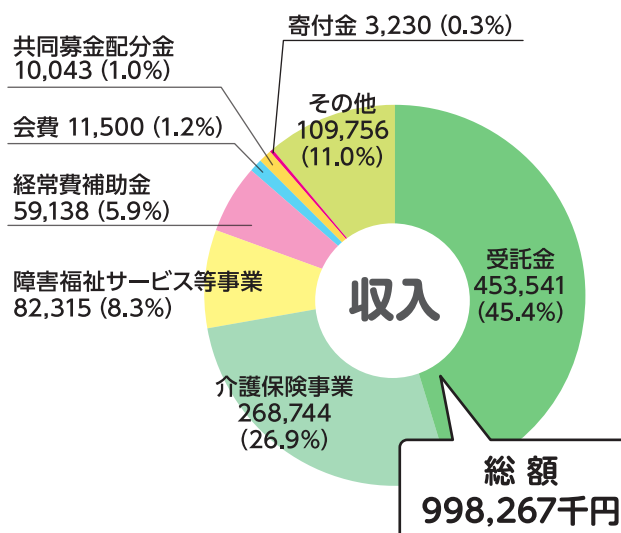
- 中期経営計画の策定
- 人事考課制度の推進
- 情報公開の場を広げる
- 地域の憩いの場(とよめサロン)の利活用

⑦福祉・保健・医療等との連携推進

- 介護予防の視点で福祉・保健・医療との連携・協働



令和7年度 一般会計予算 [単位：千円]



歳末
助け合い
運動

たくさんのご協力ありがとうございました



小牧市善意銀行主唱により、昨年12月に歳末助け合い運動を実施しましたところ、地域の皆様をはじめ、団体・事業所等からたくさんの募金が集まりました。

こうしたあたたかい善意が、色々な環境のもとで暮らしている方々にとって大きな励みになったことと思います。

多くの皆様からの善意に対し、心よりお礼申し上げます。

善意

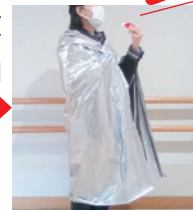
- 義援金 112件 2,144,537円
- 義援物品(日用品・学用品・食料品など) 86件 3,955点

使いみち

- 色々な環境でがんばっているこどもたちへの激励
- ひとり暮らし高齢者への激励
- 老人ホームに入所されている方へ“愛の年賀はがき”を送る運動
- 市内福祉施設・福祉団体への激励
- 障がい者関係クリスマス会の支援



使用例



令和6年12月に民生委員・児童委員の皆様のお力添えをいただき、ひとり暮らし高齢者の方に激励品(防寒・防風アルミシートと反射材付ライトホイッスルキーホルダー)をお渡ししました。

ご協力
ありがとうございました

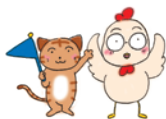
赤い羽根共同募金実績(最終)

総額 11,220,328円

- | | | | |
|------------|------------|--------------|----------|
| ●戸別募金…………… | 9,006,181円 | ●職域募金…………… | 260,091円 |
| ●街頭募金…………… | 431,596円 | ●イベント募金…………… | 31,170円 |
| ●法人募金…………… | 670,615円 | ●個人募金…………… | 64,777円 |
| ●学校・幼稚園募金… | 360,374円 | ●団体募金その他…… | 395,524円 |



一般社団法人生命保険協会
愛知県協会から
福祉軽自動車
「ふれあい号」1台を
寄贈いただきました



令和7年1月30日、愛知県社会福祉協議会にて福祉車輛の寄贈式が行われました。寄贈いただいた車輛は、一般社団法人生命保険協会愛知県協会が、毎年、社会福祉協議会をはじめとした福祉関係団体に対する福祉の向上に貢献するための活動の一環として、福祉巡回車を寄贈されたものです。住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりに向けて、在宅福祉サービス活動の日常業務に活用してまいります。

令和6年度 事業所及びボランティア団体協力会員一覧

社会福祉協議会協力会費
ご協力ありがとうございました

小牧市社会福祉協議会の事業推進に対しまして、ご理解とご協力をいただきました事業所及びボランティア団体の会員の皆様をご紹介します。

《令和6年11月1日～令和7年2月28日までのご協力 敬称略・五十音順》

(有)あじおか薬品、おおはし動物病院、加藤歯科、(有)カワムラ、キング製菓(株)、小牧工場、(有)倉知工務店、興和工業(株)、(有)コノシマスクリーン、小牧市青果商業協同組合、信善運輸(株)、(株)田辺空気機械製作所、(株)ティア、同和企業(有)、(有)日栄、(有)尾北住設、福永工業(株)、(株)本間製パン、勝建設(株)、ミユキホテル

ありがとう
ございました!



日常生活 自立支援事業 のご案内

日常生活自立支援事業

認知症や知的障がい、精神障がいなどで日常生活に不安を抱えている方の福祉サービスの利用の援助、税金や公共料金の支払いなどの日常的な金銭管理の手伝い、日常生活に必要な事務の手伝い、通帳や印鑑、大切な書類などをお預かりすることができ的事业です。

生活支援員が自宅に訪問、またはご利用者が社会福祉協議会（ふれあいセンター）に來所していただき支援をします。

【利用料】

1回1,200円

（生活保護受給者は無料）

【書類預りサービス】

年間3,000円

（月額250円）



お問い合わせ

相談支援課 生活支援係
☎68-6870

生活福祉資金 貸付制度のご案内

生活福祉資金貸付事業

生活福祉資金貸付制度は、所得の低い世帯や障がい者・高齢者世帯に対し、生活を保つことに必要な相談支援と資金の貸付を行うことにより、生活上の課題解決と世帯の自立を支援することを目的としています。資金の種類は、全部で5種類あります。

①総合支援資金

（生活支援費・住宅入居費・一時生活再建費）

②福祉資金

（福祉費・緊急小口資金）

③教育支援資金

（就学支度費・教育支援費）

④不動産担保型生活資金

（不動産担保型・要保護世帯向け不動産担保型）

⑤臨時特例つなぎ資金

収入基準により借入申込世帯が低所得世帯に該当するか確認をします。

申込書等必要書類を借入申込者に用意していただき、小牧市社会福祉協議会が書類を整え愛知県社会福祉協議会に送付し貸付の審査を行います。

貸付についての相談は左記にご連絡ください。

お問い合わせ

相談支援課 生活支援係
☎68-6870

介護展

入場
無料

日時 6月8日(日)
11時～15時(予定)
(最終受付時間 14時30分まで)
場所 小牧市公民館



内容

- 福祉用具（車イスや電動ベッド体験など）や住宅改修の例
- 介護相談会…「介護」のどんなことでも相談に応じます。
- 施設相談会…スタッフが介護施設を紹介します。
- 介護・ふくしのお仕事相談 など

※イベントの内容は予告なく変更になる場合があります。

※来場者やブースラリーに参加された方にプレゼントがあります。

主 催：小牧市・小牧市介護保険サービス事業者連絡会
共 催：小牧市社会福祉協議会



お問い合わせ

小牧市介護保険サービス事業者連絡会事務局（小牧市社会福祉協議会内）
☎68-6870（平日：8時30分～17時） URL: <http://www.k-net.or.jp/~shakyo/>

介護保険サービス事業所 一覧(ダイジェスト版) 及びマップ

小牧市を事業地域とする介護保険サービス事業所及び居宅介護支援事業所等を紹介する一覧を作成しました。一覧では事業所の利用時間や場所を掲載しており、利用したい事業所を選ぶときにとっても参考になります。ご自身にあつた事業所をケアマネジャーと一緒にさがせます。小牧市社会福祉協議会のホームページにも掲載しています。

【配布先】

小牧市社会福祉協議会
小牧市介護保険課
各地域包括支援センター



検索はこちらから



お問い合わせ

小牧市介護保険サービス事業者連絡会事務局
（小牧市社会福祉協議会内）
☎68-6870

(わ) (か) (な) かま
輪になって加わって仲間になろう
ラピオでわかな

【日時】 ● 4月11日(金) (4月は1回のみ) 【時間】 10時～11時

● 5月9日(金) ● 23日(金)

● 6月13日(金) ● 27日(金)

【場所】 ラピオ5階 研修室1・2

※予約無しで参加できます。お気軽にご参加ください。



小牧地域包括支援センター



だより



**認知症
カフェとは？**



認知症の人やそのご家族、地域の方、介護を受けている方なども気兼ねなく立ち寄り、情報を提供したり、交流したりする場です。

専門家もいますので、ご相談を伺うこともできます。どなたでもお気軽にご参加できます♪

「カフェ・和(なごみ)」

【開催日】(毎月第2土曜日)

4月12日(土)・5月10日(土)・6月14日(土)

【時間】 9時30分～11時

【場所】 ふれあいセンター3階 大会議室

両カフェともに

【参加費】

100円(お茶代) 予約不要
時間内出入り自由

【対象者】

介護や認知症に関心のある方、
介護者や当事者の方、地域の方

「結(もやい)カフェ」

【開催日】(毎月第4土曜日)

4月26日(土)・5月24日(土)・6月28日(土)

【時間】 9時30分～11時

【場所】 小牧市大字入鹿出新田郷中539-1

地域密着型 特別養護老人ホーム 結いの郷 小牧

三ツ瀧サロン 認知症「見守り声掛け訓練」&認知症予防ゲーム

令和6年11月に三ツ瀧サロンで「認知症になっても住みやすい地域づくり」を目的に「認知症声掛け訓練」を行いました。

地域の方や民生委員の協力のもと行われた寸劇や、隣の席同士で声掛けの練習を行い、認知症の方への声掛けや対応方法を学びました。

認知症予防ゲームでは隣同士でふれあい、笑い声が湧きました。人との交流や体を動かすことで認知症予防が図れます。地域の見守り、認知症の予防について考える機会になりました。

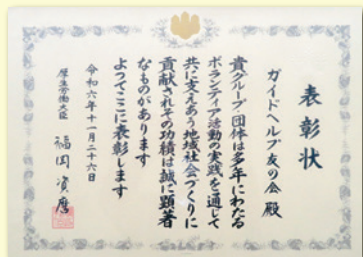


高齢者や介護に関するお困りごとは
地元の地域包括支援センターへご相談ください。



●南部地域包括支援センターケアタウン小牧(小牧南部地区担当)	Tel 71-2100	Fax 71-2101
●小牧地域包括支援センターふれあい(小牧中部、小牧西部地区担当)	Tel 77-2893	Fax 75-2666
●味岡地域包括支援センター岩崎あいの郷(味岡地区担当)	Tel 75-3956	Fax 75-2722
●篠岡地域包括支援センター小牧苑(篠岡地区担当)	Tel 78-7530	Fax 79-9712
●北里地域包括支援センターゆうあい(北里地区担当)	Tel 43-2260	Fax 74-2211

ガイドヘルプ友の会が厚生労働大臣表彰される!



令和6年11月26日に、全国社会福祉大会が東京浅草公会堂で開催されました。その場において、ガイドヘルプ友の会が厚生労働大臣表彰を受けました。

グループ立ち上げから40年間の地道な活動と福祉活動への貢献が大きく評価されました。

おめでとうございます。



メンバーも随時募集しています。
お待ちしております☆

25周年を迎えました
地元二重堀地区を盛り上げたい!!という思いから和太鼓チームを結成し今年で26年目を迎えました。
昨年は市外からもお声がけを頂き、約35ヶ所での演奏というかなり忙しい1年となりました。
しかし、たくさんの縁が繋がった1年でもありました。今年は市制70周年の年でもあるので和太鼓の音色を通じて市民の皆様にも元気を届けるのももちろん、小牧市を盛り上げられるよう、精一杯精進するので応援よろしくをお願いします。

和太鼓



「点訳」
始めませんか

点訳とは、視覚に障がいのある方のために、文字で書かれた文章を点字にして伝えることです。当グループでは主に、広報や社協だより、市議会だより、小説などの書籍を点訳しています。毎週金曜日の午前に例会を行っています。
3月は点字体験を行います。5月からは養成講座がスタートします。興味を持たれた方、一緒に活動しましょう。

点訳グループ
「たんぽぽ」

ボランティア養成講座 受講生募集!

視覚・聴覚障がい者の日常生活や気持ちを理解し関心を深めていただき、一緒に活動するボランティアを養成する講座を開講します。

講座申込
フォーム→



講座	内容	日程	テキスト代
手話(昼の部)	コミュニケーション手段のひとつである手話	5/7~7/23 (毎週水) 12回	990円
要約筆記(聞こえのサポート)	コミュニケーション手段のひとつである要約筆記(書いて伝える)	5/10~6/7 (毎週土) 5回	なし
音訳(朗読)	広報、図書などを音声(録音)にして伝える	4/23~7/9 ※4/30休み(毎週水): 11回	なし
点訳	広報、図書などを点訳(点字に訳する)にして伝える	5/9~7/11 (毎週金) 10回	770円

- 時間: 10時~正午
- 場所: ふれあいセンター 2階
- 対象: 初めて受講し、講座修了後にボランティア活動に関心がある方
- 定員: 各15名(先着順)

ボランティアを
始めてみませんか

ボランティアグループによる
体験教室やっています!!

- 場所: ふれあいセンター 2階
- 【点字体験】4/11・18(金) どちらか1日 10時~正午 ※要予約
- 【録音体験】4/16(水) 10時~15時 ※予約不要

お申し込み・お問い合わせ/ボランティアセンター ☎ 77-0636 (直通)

ケアマネ 地域ヘルパー デイサービス 募集

ケアマネジャー

◆介護が必要になった方が
ご自宅で生活を続けられ
るようにケアプランをつ
くっていただきます。
※詳しくはコチラ↓



無資格でも大丈夫！
資格取得支援制度があります。

ホームヘルパー

◆日頃のあなたの空いた時
間をだれかのために使っ
てみませんか？直接ご利用
者のご自宅へ行き、短時
間、生活のサポートを行っ
ていただきます。
※詳しくはコチラ↓



デイサービス介護職

①ふれあいデイサービス
②岩崎デイサービス

◆年齢を重ねても元気で楽
しく過ごしていただきたい。
そのためにご本人が出
来なくなったことをお手
伝いするお仕事です。まず
はお問い合わせください。
※詳しくはコチラ↓



■お問い合わせ
在宅福祉課
☎77-26902

当社協賛 フードドライブを 実施中！

令和7年4月から、土・
日・祝日（年末年始の休館
日は除く）もご寄付いただ
けるよう、ふれあいセン
ター1階入口付近のロビー
に専用コンテナを設置しま
す。

開館時間内にご自由にコ
ンテナ内に入れてください。
ご寄付できる食料品等に
ついてはホームページをご
確認ください。



皆様のご協力をお待ちしています。



■お問い合わせ
小牧市善意銀行
（総務課内）
☎77-0123

障がい児・高齢者 趣味の作品展のご案内

ふれあいセンター2階ギャラ
リーでは、毎月市内に在住・在勤
の方や、デイサービス、いきいき
サロンなどの仲間で作られた作
品を展示しています。写真、折り
紙、イラスト、手芸作品など、心を
込めて作られた素敵な作品です。
是非ご鑑賞ください。

また、出展者を募集しています。
手作りの作品を作っている方、団
体の皆さん、作品展に出展して
みませんか？お気軽にお問い合わせ
ください。

【展示の予定】

- 4月 ボランティアグループ活動紹介
- 5月 ふれあいデイサービスセンター
- 6月 ミツ刈シニアクラブ写真部



■お問い合わせ 地域福祉課
☎77-0636

相談支援事業所のご案内

お気軽に
ご相談ください。



市内の障害者相談支援事業所では、障がいのある方やそのご家族、支援者からの相談をお受けし、日常生活の困り事や福祉サービスの紹介など情報の提供を行っています。
相談は無料です。どこの相談支援事業所でも結構ですのご相談ください。

- ふれあい総合相談支援センター
Tel 65-7050 Fax 75-2666
- サンプルド障害者生活支援センター
Tel 47-1881 Fax 47-1182
- サンビレッジ障害者支援センター
Tel 76-8811 Fax 54-1112
- 相談支援事業 ハートランド小牧の杜
Tel 47-1288 Fax 47-1287
- 地域活動支援センター 本庄プラザ
Tel 29-4525 Fax 47-0840
- 相談支援事業所 アザレアフォルテ
Tel 48-2005 Fax 48-7771

ふれあい総合相談支援センター ラピオ障がい児出張相談

「こどもが利用できる福祉サービスは？」「友達とうまく遊べないんです」など、相談支援専門員があなたやお子さんの相談をうかがいます。お気軽にご相談ください。相談は無料です。

【相談日時】毎週水曜日（祝日除く）9時30分～16時30分

【場所】ラピオ3階（子育て世代包括支援センター内）小牧市小牧三丁目555 ☎71-8611（代表）

2025
春の葡萄酒まつり

【開催日】

5月3日(土)・4日(日)

【時間】 10時～15時

【主催】

社会福祉法人AJU自立の
家小牧ワイナリー

ゴールデンウィークの2日間、美味しいワインや食事とともに素敵な時間を楽しむイベントです。

厳選された地元産ワインの試飲販売、ワインに合う食材を使ったグルメ、楽しいイベントも企画しています。心地良い春風の中、ご家族やご友人と特別なひとときをお過ごしください。

スタッフ一同ご来場心よりお待ちしております。



■お問い合わせ

小牧ワイナリー

小牧市野口大洞2325-2

☎79-3001

地域活動支援センター
本庄プラザご案内

●家族のつどいの開催

精神疾患のある方のご家族が集まり、同じ悩みを語り合い、互いに支え合う会です。

【開催日】 5月10日(土)

7月12日(土)

【時間】 10時～11時30分

参加費は無料、事前申し込み制です。

●メンタルヘルスカフェ
CAFE PRIZER
カフェ プラゼール

精神疾患のある方、そのご家族、障がい児のご家族、メンタルヘルスに興味のある方に利用していただけるカフェです。相談支援専門員もいますので相談に応じることもできます。

事前申し込みは必要ありません。ぜひ、お気軽にいらしてください。

【営業日】 毎週木曜日

【時間】 13時30分～16時

【料金】 ドリンク1杯(お菓子付)

200円

1杯ずつ豆から挽いてお出しするコーヒーがおすすめです。



■お申し込み・お問い合わせ

小牧市本庄1087

地域活動支援センター本庄プラザ

☎47-0841

小牧福祉会
グループホーム

完成しました！

小牧福祉会2カ所目となるグループホーム「岩崎ホームきぼつ」が、3月中旬に完成しました。

一人ひとりの能力に応じた日常生活支援、希望に添った自己選択により自主性を育て、仲間との協調性や責任感を身につけ、精神的、経済的な自立を目指します。

明るく、家庭的な雰囲気を大切にして、日々の生活が充実したものになるよう寄り添った支援をしていきます。



■お問い合わせ

小牧市岩崎1345-4

いわぎき授産所

☎75-7450

小牧市本庄1440

本庄授産所

☎78-5575

特別養護老人ホーム
幸の郷

しあわせ朝市

毎月第三日曜日は「しあわせ朝市」を開催しています。今回も新企画や新しいお店が続々と出店しています。お馴染みの八百屋やお花屋さん、雑貨店も出店しています。皆さまの越しをお待ちしています。

【日時】毎月第3日曜日

9時～10時30分まで

【近所】

・4月20日・5月18日

・6月15日

【場所】

ケアタウン小牧(幸の郷)



■お問い合わせ

小牧市大字北外山字

掛割8番地1

ケアタウン小牧(幸の郷)

☎71-1511

いわぎき授産所

余剰品を募集します！！

5月17日(土)に第15回いわぎきふれあいまつりを開催します。今年も余剰品バザーやステージ企画、模擬店など楽しい企画が盛り沢山！ぜひお越しください。

余剰品の受付は4月28日(月)～5月9日(金)9時～17時(5月3日～5日は除く)

いわぎき授産所までお持ちください。

■お問い合わせ

小牧市岩崎1345-4

いわぎき授産所

☎75-7450

相談窓口

心配ごと相談

財産・住宅・家族・離婚・人権などに係る問題でお困りの方はご相談下さい。

【相談日】 毎週金曜日

(令和7年4月から)

【時間】 9時～15時

【相談員】 人権擁護委員ほか

その他 受付けた相談のうち、必要に応じ専門の窓口をご案内します。ふれあいセンターでの法律相談はありません。

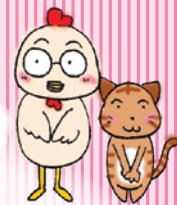
■内職相談

【相談日】 毎週木曜日

【時間】 10時～15時

助け合いて 地域のつながりを

みんなが主役 支え合いの輪でつながるまち こまき



小牧市社会福祉協議会では小牧市とともに、小牧市地域包括ケア推進計画（地域福祉計画・地域福祉活動計画）（令和6年度～令和11年度）に基づき、小牧市のまちづくりをすすめています。

令和6年度 ふくし座談会を開催しました!!

小牧市社会福祉協議会では、市内6圏域（南部、中部、西部、味岡、篠岡、北里）でふくし座談会を各2回ずつ開催いたしました。

第1回の座談会では、各圏域内の小学校区ごとに班を分かれ「高齢者の生活に関する困りごと～地域で支えるために私たちでできることを考えよう～」をテーマに意見交換を行いました。意見交換の中では、ワークショップ形式で高齢者の困りごとについて話し合いを行いました。ゴミ出し、草取り、移動手段、健康不安、認知症、情報不足、地域とのつながりの希薄さなどさまざまな課題に対して、こんなことができるのでは?というアイデアがたくさん出されました。



第1回 ふくし座談会の様子

第2回の座談会では、第1回の座談会ででた意見をもとに、テーマを各圏域で設定し話し合いました。日常生活や移動に関するサポート、高齢者の見守り、認知症の方への声掛け、地域の交流の場づくり等に関して様々な意見やアイデアが出ました。

第1回、第2回ともに、区長、民生・児童委員、地域協議会の関係者、老人クラブやふれあい・いきいきサロンの関係者、ボランティア活動をされている方々などの多くの地域住民の皆さんの他、介護事業所等の福祉関係者の皆さんにもご参加いただき、各圏域の課題や必要な取り組みを出し合い、活発に意見交換を行うことができました。



これらの意見からの気づきをもとに、地域の皆さんと、各地区での取り組みにつなげていきたいと思っています。

第2回 ふくし座談会の様子